

サービス評価結果報告書

令和 4 年 4 月 1 日

事業所名	グループホーム やぼのさと
担当者名	山下 忍

【自己評価の実施概要】

事業所自己評価 の実施日	令和 4 年 1 月 28 日	自己評価の 実施人数	(15) 人
-----------------	-----------------	---------------	----------

【運営推進会議における評価の実施概要】

実施日	令和 4 年 3 月 15 日	出席人数 (合計)	(8) 人
出席者 (内訳)	■事業所職員 (1 人) ■地域住民の代表者 (3) 人 ■市職員・包括支援センター職員 (2) 人 □利用者 () 人 ■利用者の家族 (1) 人 □知見を有する者 () 人 □その他 (1) 人		

【 提出書類 】

認知症対応型共同生活介護 (介護予防含む)
■※要提出 (別紙 2 の 2) 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

※提出先 日置市介護保険課給付係

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の中でその人らしく生活できるよう支援する理念をつくりあげ、申し送り後全員で唱和し実践につなげられるようにしています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナの関係で現在地域との交流ができないが、運営推進会議や、電話等にて情報を聞いています。	電話での交流はどれくらいの頻度で行われていますか？2か月に一回くらいで、地域の情報や行事等をきいています		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	サービスの内容や外部評価の結果報告を行ったり、現在新型コロナの影響で書類のみの発送もあるが、意見用紙に書いていただき返信していただいています。その後職員全員で検討しサービスの向上に生かしています。	共有されていると感じました。面会できない状況でなんでいると思う		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様や、ご家族様の相談に出向いたり、電話等により聞いたり、介護保険課、地域包括支援センターとの連携を密に図り、協力関係を保てるように努めている。	もう少し、包括とのかかわり方を考えた方がいいと思う		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月1回身体拘束委員会を開催し、他施設の事例や事業所で困っていることをあげ身体拘束をしないケアはどうしたらよいか、また、申送り後身体拘束の三原則や、高齢者虐待には何があるかなどを唱和して身体拘束をしないケアに取り組んでいます。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃より職員同士の言動や行動に注意を払い、毎月1回勉強会や委員会、ミーティング等にて高齢者虐待法について学び、見逃さない事が職員全員の共通意識となり、防止に努めています。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

7	権利擁護に関する 制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	誠心会全体による勉強会等に参加し、自施設でも勉強会により全職員に学ぶ機会をもっている。対応者が必要と思われる利用者がいる場合には、運営者の指示により説明、アドバイスを行い支援できる体制となっている。			
8	契約に関する説明 と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時、事業所の考え方や取り組み、退居を含めた対応可能な範囲について説明を行っています。また、起こりうるリスク、重度化や看取りについての対応、医療連携の実際についてまた、重要事項の内容を詳しく説明し、同意を得ています。			
9	運営に関する利用者、 家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナにて面会ができないため、アンケートや電話等にて気づいたことや、ご意見を聞かせてもらっています。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員 意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ミーティングや勉強会を行い意見を聞いたり、日頃から意見や要望を言いやすい雰囲気づくりを行っています。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月ミーティングや勉強会等を行い、職員や現場の状況を報告し、問題点を話し合い向上心を持って働けるように、現場環境・条件の整備に努めている。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年も新型コロナのせいで事業所外での研修が受講できないため、ズームにて研修を行い、また、事業所内での研修を毎月行いミーティングや勉強会で情報交換等を行っています。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	他事業所の職員と意見交換や相談を行いサービスの質の向上をさせています。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場に おらず、暮らしを共にする者同士の関係 を築いている	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員も介護される立場にたち、更に 家庭的な雰囲気の中で過ごしあえるよ うに努めている。			
15	馴染みの人や場と の関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの 人や場所との関係が途切れないよう、支 援に努めている	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の一人ひとりの生活習慣を 尊重し、これまでの経験を生かした暮 らしができるよう支援しています。ま た、新型コロナのため外出が制限され ているため、電話でご家族様と話をし ていただいて支援しています。	地元の方が多く入居している。 利用者の方は帰りたいと言われた時の対応はどう しているか		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、 一日の過ごし方の希望や意向の把握に努 めている。	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活の中での会話や表情など からその真意を推し測ったり、それとな く確認するようにしている。また、意思 疎通が困難な方には、ご家族様や関 係者から情報を得るようにしています。			
17	チームでつくる介 護計画とモニタリ ング	本人がより良く暮らすための課題とケアの あり方について、本人、家族、必要な関係 者と話し合い、それぞれの意見やアイディ アを反映し、現状に即した介護計画を作成 している	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様が自分らしく暮らせるようご 本人やご家族様の要望を聞き、職員全 員で意見交換やモニタリング、カンファ レンスを行いより良いケアができるよう に努めています。	月に1回担当者会議を開いています	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践 への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや 工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を 共有しながら実践や介護計画の見直しに 活かしている	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の記録に気づきや入居者様の 状態変化を記載し、職員間の情報共 有をしています。また、個別記録をもと に介護計画の見直し、評価を実施して います。		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支え るための事業所の 多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれる ニーズに対応して、既存のサービスに捉わ れない、柔軟な支援やサービスの多機能 化に取り組んでいる	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活の中でご利用者様一人ひと りのニーズに取り組んでいます。また、 ご利用者様やご家族様のご要望に応 じて多機能について説明をおこなって います。	本人家族に対して幅広く説明している。家族の中 には、リハビリをして元気になって欲しいと思ってい る家族もいる		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源 を把握し、本人が心身の力を発揮しながら 安全で豊かな暮らしを楽しむことができよう 支援している	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域との交流や消防等周辺施設から の理解・協力が得られるように取り組 んでいます。	BCP,非常災害について協力はしているか		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に し、納得が得られたかかりつけ医と事業所 の関係を築きながら、適切な医療を受けら れるように支援している	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人やご家族様が希望するかかり つけ医となっています。主体が病院な ので医療連携はもちろん、適切な医療 が受けられるように支援しています。			
22	入退院時の医療機 関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できる ように、また、できるだけ早期に退院できる ように、病院関係者との情報交換や相談に 努めている。あるいは、そうした場合に備え て病院関係者との関係づくりを行っている。	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	院時には、ご本人への支援方法に関 する情報を医療機関に提供していま す。新型コロナの関係で見舞いに行く ことはできないが、洗濯物を取りに行っ たときに看護師より情報をいただいて ご家族様に情報を伝え、速やかな退院 支援に結びつけています。		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に 向けた方針の共有 と支援	重度化した場合や終末期のあり方につい て、早い段階から本人・家族等と話し合い を行い、事業所でできることを十分に説明 しながら方針を共有し、地域の関係者と共 にチームで支援に取り組んでいる	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時に終末期看取りに関する説明 を行い、終末期看取りになった場合に は、ご本人、ご家族様の希望をもう一 度確認し、ご家族様、主治医、看護 師、職員全員で方針を話し合うようにし ています。		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時 の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全 ての職員は応急手当や初期対応の訓練を 定期的に行い、実践力を身に付けている	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月1回のミーティングや勉強会また、 日頃より、緊急対応について勉強して おり、職員全員が初期対応ができるよ うにしています。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を 問わず利用者が避難できる方法を全職員 が身につけるとともに、地域との協力体制 を築いている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回入居者様、地域の方と一緒に 避難訓練を行っていますが、今年度は 新型コロナの関係で地域の方の参加 は遠慮していただきました。運営推進 会議や連絡網にも記載し、協力をお願 いしています。	土砂、川避難の備え、それ以外の災害や夜間の 想定。職員は雪や台風時はどうしているか	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重 とプライバシーの 確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライ バシーを損ねない言葉かけや対応をして いる	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様一人ひとりの尊厳を重ん じ、勉強会やミーティング時に、個々に 合わせた言葉遣いや対応を心がける よう全職員に周知しています。		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らし い暮らし	職員側の決まりや都合を優先するの ではなく、一人ひとりの日常生活における 希望や意向、暮らしのペースを大切に し、その日をどのように過ごしたいか、希 望にそって支援している	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様のペースに合わせた生活 ができるように、お一人お一人の体調 に配慮しながら、その日、その時の本 人の気持ちを尊重して、できるだけ個 別性のある支援を行っています。			

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナの関係で一緒に買い物や調理ができないが、一人ひとりの好みを聞き献立にとりいれながら、楽しく食事ができる雰囲気大切にしています。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事量や水分摂取量を毎回チェックし、職員全員が入居者様の食事状況を把握できるようにしています。状態に応じて職員で検討したり、摂取量が少なかったりする場合は、主治医に報告し状態に応じて栄養補助食品を処方して頂いたりしています。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの口腔状態を把握し、しっかりとケアを行い、清潔保持に努め、状態に応じて歯科医師、歯科衛生士に相談し口腔状態の清潔の維持に努めています。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の個々の排泄パターンを把握し、トイレ誘導や介助を支援しています。尿意のない入居者様は時間を見計らって誘導することにより、トイレで排泄できるよう支援しています。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむこと ができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日入居者様に声掛けを行いご希望を確認し、いつでも入浴ができるように努力しています。また、ヒートショック等が起こらないように細心の注意をし事故防止に努めている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の体調や表情を考慮し、日常生活を促し、夜間の安眠へとつなげている。寝付けなときには、おしゃべりをしたりする等配慮しています。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬表を介護記録につけ、職員全員が把握できるようにしている。服薬後も異常、変化がないか注意し異常があればすぐに病院、主治医へ連絡するようになっています。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	☒ A 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	手芸等の活動で、お一人お一人の生活歴に応じた力を発揮してもらえるようにお願いし、その後感謝の言葉をかけるように心がけています。	役割分担とかを決めているか。 このコロナの時期でもあるので、気分転換が出来ればいいかと思います		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	☒ A 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナの関係で外出が制限されていますが、少人数でのドライブや壁紙を変えたりして、季節を感じてもらえるように支援しています。	接触のないように花見ドライブを予定している		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	☒ A 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの為、外出の制限があり、買い物等が行けないのでお金を使う機会がありませんでした。施設内で喫茶をし、お金(作り物)を使ってもらえる機会を作りました。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	☒ A 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その都度ご家族と連絡をとり、近況報告を行っています。また、ご家族様もお手紙をくださる方もいらっしゃいます。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	☒ A 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室には、写真や入居者様が作った手作りカレンダー等入居者様それぞれの居室作りが行われるよう配慮しています。		☒ A 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	☒ A 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様のペースに合わせた生活ができるように、お一人お一人の体調に配慮しながら、その日、その時の本人の気持ちを尊重して、できるだけ個別性のある支援を行っています。			

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様のペースに合わせた生活ができるように、お一人お一人の体調に配慮しながら、その日、その時の本人の気持ちを尊重して、できるだけ個別性のある支援を行っています。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の状態をしっかりと把握し、一人ひとりに合わせて良いケアができるよう、ミーティングや申し送り等で話し合いを行い日々、質の向上に努めている。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の生活歴を把握し、入居者様中心で入居者様のペースに合わせて、居心地の良い生活ができるように支援している			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができています	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の一人ひとりの生活習慣を尊重し、これまでの経験を生かした暮らしができるよう支援しています。また、新型コロナのため外出が制限されているため、電話でご家族様と話をさせていただいて支援しています。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができています	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在、コロナウイルスにより、外出が制限されており、ほとんど外出が出来なかったが、少人数で近場の地域の花壇等ドライブに出かけたり少しでも気分転換ができるように努めた。	利用者様からの意見があまり出て来ない		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様自身が出来ることはして頂き、出来ないことは、お手伝いをしながら出来るように支援し、自立に向けた生活が出来るように工夫している。			
47		本人は、自分がいいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在、コロナウイルスがあるので、ソーシャルディスタンスを保ちながら、レクレーションを行い、少しでも楽しく日々過ごして頂けるように工夫している。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々に関わったり、交流することができている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	現在、コロナウイルスで交流ができなかったが、地域の花壇、コスモス見学など、ドライブに出かけ、その事を運営推進会議で報告しています。	外でお茶とかできたらいいと考えている。 プランターなど使って園芸クラブみたいなのが出来ればいいと思います		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居者様が、ここで生活できてよかったと思って頂けるように、常に優しい声掛け、態度で接し、また、スタッフや他入居者様と親しみやすい環境作りを出来るように努めています。	活動が難しい中で活気が出るようなものが増えたら良い。	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	

2. 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームやほのさと

作成日 令和 4年 4月 1日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点，課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		水害や土砂災害による避難訓練や、有料と小多機、また地域や消防との協力体制の確認	三事業所同時に行うこともあり、より速やかに、地域や消防とも協力体制がとれようにする。	避難訓練の計画をたて、事前に訓練のながれを確認し、訓練に取り組み、また消防からのアドバイスや反省点を次回の訓練に活かせるようにする。	6ヶ月間
2					
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。